

活動案	「Vテイマス」の導入、意味（アスペクト）の理解
	Vマス、Vタ、V（辞書）の理解ができている学習者に、にほんごをまなぼう1の絵を使った「Vテイマス」（動作中の進行）の理解を図る

学齢：小学生・中学生

日本語レベル：基本的な動詞のテ形、マス形、Vタ（過去・完了）が分かっている

日本語のマス形は、これからすることを説明できることはすでに4課で習っている

（T：立ってください。 S：はい、立ちます（立つ））

「いただきます」「ごちそうさま」は食べる前後のあいさつであることも分かっている。

にほんごをまなぼう1 第1課 p9の「いただきます」「(食べている)」「ごちそうさま」の3コマの絵を使って、

T 給食を食べます 「いただきます」

T 給食を食べています

T 給食を食べました 「ごちそうさまでした」

と説明し、時制とアスペクトのそれぞれの違いを導入する。

Tがその場で足踏みをして「歩いています」「走っています」「歩いています」と言いながら動作をして見せる。S：先生はx x xています。がでるように導く。

T「林君、歩いてください」 S「はい、歩きます」

走っている（歩いている）林君を見て、「林君は、走って（歩いて）います」

など、動作をしたり、させたり、絵を見たりしながらたくさんの例を見せ、発話を促す。

教室のほかの学習者をみて「勉強しています」。していない子どもを見たら、「勉強していません」など否定形にも触れる。